

伊予市制10周年記念事業 市民制作映画

あなたの大切なものの なんですか

2月21日(日) 伊予市 さざなみ館
9:00開場 9:30開演 11:30終了

2月23日(火) 双海地域事務所
18:30開場 19:00開演 21:00終了

2月28日(日) なかやま農業総合センター
9:00開場 9:30開演 11:30終了

※上映会は、入場無料・申込不要です

市民が、市民を撮った、市民のための 至極のドキュメンタリー

合併から 10 年、伊予市の歩みと共に続く人々の暮らし。
移りゆく時代の中で、人々の守っていきたい大切なものの想いを追った記録映画がついに公開！

獅子舞にかける想い

尾崎地区に伝わる伝統芸能「獅子舞」。秋祭りでは伊予稻荷神社など数カ所の神社に奉納の舞いを捧げると共に、厄払い・縁起物として地区内の家をまわる。少子化により子役や後継者が減りつつも、新たな担い手を育て伝統を守ろうと奮闘する獅子舞団。獅子舞の演技にかける男たちの熱い想い、しかしその根底にあるのは獅子舞だけではない地域の心の交流だった。伝える者、受け継ぐ者、裏方として支える者、一丸となって駆け抜けた秋の 1 か月に密着した。

旧伊予市 尾崎地区



ふるさとを守り 伝統を紡ぐ

山あいの里、中山町佐礼谷地区は自然も人情もあふれる地域であるが、近年は過疎・少子化の進行が大きな課題となっている。先祖代々から受け継ぎてきたこの地域での暮らしを、そしてふるさとを守るために、未来を紡ぐ子どもたちへ伝統を継いでいく佐礼谷の人々の想い。学校と地域が一体となって自分たちができるなどを模索し、挑戦しつづけ、そして存分に楽しむ。誰かだけががんばるのではなく山里ならではのチームワークと熱い想いに寄り添った。

旧中山町 佐礼谷地区



三者三様の兄弟 絶妙なバランス

愛媛県最古の現役木造校舎をもつ翠小学校。しかし山あいに建つこの学校周辺の少子化は厳しい。現在翠小学校は伊予市在住であれば校区外通学が認められる。さらに近年、自然環境豊かなこの地域に大都市部から移住してくる家族も増えた。そして減りつつはあるが当然地元の子どもも通う。この三者三様の子どもたちが、全校児童 19 人という小規模校で兄弟のように過ごしていく絶妙なバランス。そしてそれに尽力し見守る PTA。地域と学校を愛する人々を追う。

旧双海町 翠地区



2005年に現在の伊予市が誕生してから 10 年が経った。元々環境の違う市町、さらに地理的な要素もあり伊予市としての一体感には少し欠ける面があるように感じる。しかしそれはあくまでも行政区でのハナシ。伊予市には自分の住む地域にも、他の地域にも魅力的な人がたくさん暮らしているのだ。その人たちの暮らしと想いを垣間みることで親近感が強まり、それがお互いの理解・交流へつながり、ふるさとを尊重しつつも同じ伊予市民としての一体感へつながっていくことの僅かでも助力になればという想いが本作品制作の根底にある。

いちばんでなくとも、いくつあってもいい、あなたの大切なものはなんですか？そしてそれを守るために何にしていますか？ 自分の想いを伝えるために、自分の想いを見つめ直すために、この機会に是非考えてみていただけたら幸いです。

制作：伊予市制 10 周年記念映画製作委員会（まちづくり学校 双海人）



まちづくり学校 双海人（ふたみんちゅ）は、「より暮らしやすい町を！」を合言葉に平成 24 年 4 月からスタートした地域活性化を目指した学びと実践を行う住民団体です。町内外より約 50 名ほどのメンバーが集まり、わたしたちの故郷、双海町の未来を楽しく考えています。月 1 回定例会を開催。だれでも OK ! いつでも OK ! ゼヒ一度、気楽にのぞいてみてください。